

急傾斜地崩壊危険箇所とは

傾斜30°以上、高さ5m以上の斜面で、がけ崩れが発生した場合に人家などへの被害のおそれがある箇所

こんな現象を見たら…聞いたら…、早めの避難

- 地鳴りがする
- 腐った土のにおいがする
- がけに割れ目が見える
- がけや斜面から水が湧き出たり、ふき出す
- 地面にひび割れができる
- 家や擁壁に亀裂が入る
- 家や擁壁、樹木や電柱が傾く
- がけから小石がバラバラと落ちる

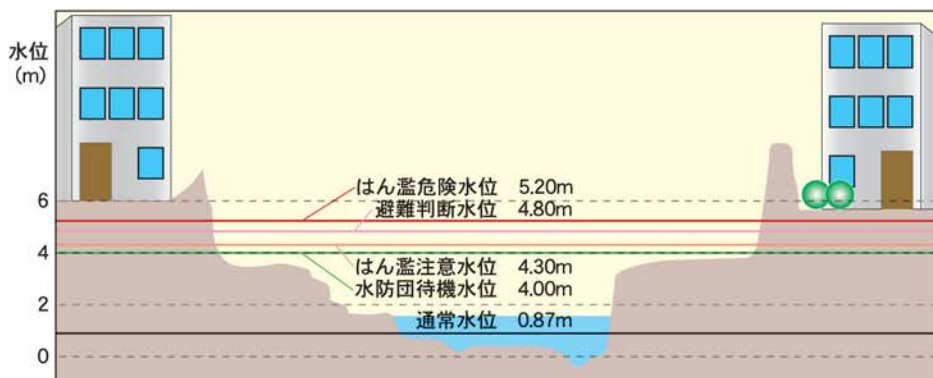


前兆現象に気を配り、危険を感じたら安全な場所に避難しましょう。

河川の水位

国土交通省京浜河川事務所では、多摩川の水位やライブ映像などの災害情報をリアルタイムで配信しています。

<http://www.bousai.keihinktr.mlit.go.jp/calamity/>



はん濫危険水位：堤防から水があふれたり、はん濫等によって重大な災害が発生するおそれがある水位です。

避難判断水位：市町村長の避難勧告等の発令判断の目安であり、住民の避難判断の参考となる水位です。

はん濫注意水位：洪水によって堤防の斜面が崩れたり、漏水などによって災害が発生する危険性のある水位のことで、水防団が出動する目安となる水位です。

水防団待機水位：水防団が河川状況に応じて直ぐに出動できるよう準備をするための指標となる水位です。